事務事業No
 93

 [長期総合計画]
 子件たちがいきいきと育つまち

 分野別目標
 3

 政策
 5

 家庭や地域における教育力の向上

 施策
 1

 家庭や地域における教育力の向上

家庭における教育力の充実

### [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費					
事来四月(1)	その他							
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務					
事来四万(2)	その他							
	会計	一般会計						
	款	民生費						
会計・	項		児童福祉費					
予算区分	目		児童福祉総務費					
	大事業	児童福祉	止総務費(子育てき	支援課)				
	中事業		子育て広場事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	子育て支援課	増田 博	435-1329
事業実施の根拠法令			-	関連課			

## 1 事業内容

取組方針

	L	<b>事業</b> 円谷						
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	か)			全体事業概要	
Γ		「子育てひろば」を開催し、	、親の子育て意識の啓発と、	親同士の交流	家庭教育指導	員により、手遊びやふれあい遊	びを通して、親子の交流や子育	てのヒントを得てもらい、親
1		を促すことにより、家庭教	育における学習活動や仲間づ	くりを推進す	育ちを支援する	5.		
		る。						
	事							
	業目的							
	的							
Γ		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			保育園・幼稚園に就園前の乳	保育園・幼稚園	園に就園前の乳	保育園・幼稚園に就園前の乳	保育園・幼稚園に就園前の乳	
			幼児とその保護者を対象に、	幼児とその保証	<b>養者を対象に、</b>	幼児とその保護者を対象に、	幼児とその保護者を対象に、	
			市内7会場で年間120回「	市内 7 会場で年	F間120回「	市内7会場で年間120回「	市内7会場で年間120回「	
	事		子育てひろば」を開催する。	子育てひろば」	を開催する。	子育てひろば」を開催する。	子育てひろば」を開催する。	
	事業为容							
	容							
		/						

### 2 事業コスト

事業費等	(千田)	令和0	4年度	令和05年度		令和06年度		令和0	7年度	令和08年度	
37.7K.5K. (11137		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		817	1,601	813	784	800	775	772	0	772	C
伸び率	(%)	△4. 3%	120. 5%	△0.5%	△51%	△1.6%	△1.1%	△3.5%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 242	1, 242	0	1, 168	1, 325	1, 325	1, 325	0	1, 325	0
人件費	正規職員以外	3, 327	3, 654	0	3, 635	3, 424	3, 424	3, 424	0	3, 424	0
	小計	4, 569	4, 896	0	4,803	4, 749	4, 749	4, 749	0	4, 749	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の他	9	0	17	0	25	0	28	0	0	0
一般財源	(税等)	808	1,601	796	784	775	775	744	0	772	0
所要人数	正規職員	0. 16	0.16	0.00	0. 15	0.17	0. 17	0.17	0.00	0. 17	0.00
(人)	正規職員以外	1. 45	1.63	0.00	1.63	1. 51	1.51	1. 51	0.00	1. 51	0.00
主な予算内訳		令和6年度予	算 報償金 6	0千円 消耗品	費 125千円	印刷製本費	41千円 会場	昔上料 394千F	9		

J	口际及口:大侧							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	子育てひろば開催数		目標値	120	120	120	120	
7-		回	実績値	120	120	120		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	120%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	子育てひろば参加者数		目標値	12000	12000	12000	12000	
4-1		人	実績値	2815	5202	5776		
成果指標			達成度(%)	23. 49%	43. 35%	48. 13%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	2191天 (1271株計画)								
市	充実									
事業内容の	現状維持			0						
容の	縮小									
方 向 性	廃止									
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大					
		コスト投入の方向性								

担当課評価の根拠	参加者数は約10,000人強で落ち着いていたが、平成29、30年度で10000人を切り、参加者が減少し、理由の分析と対応の検討を加えながら、親子の交流の場の提供と家庭教育の普及に取り組んでいく必要があった。 平成29年度から、「親磨きのススメ」とし、家庭教育に関する講演会を同時開催し、親が学ぶ機会を作り充実させていく。令和2~6年度は新型コロナウイルス感染症の対策として、予約制を取り、人数制限をしたので、目標値からはかけ離れた実績となった。令和7年度は、これまでの予約制から自由参加にする予定。
見直し・改善内容	「パパあそ」の日程に合わせて開催の「親磨きのススメ」とした家庭教育に関する講演会を、充実させていく。子育てひろば事業について、「家庭教育」の観点の内容を、引き続き充実させる。 コロナ渦における「子育てひろば」の実施については、ソーシャルディスタンス等必要な新型コロナウィルス対策は行いつつ、人数制限をしながら事業実施したが令和7年度から自由参加にし利用しやすい環境にする。

事務事業No 事業名

### PTA育成及び活動事業 12038 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 家庭や地域における教育力の向上 政 策 5 家庭や地域における教育力の向上 施 策 1 家庭における教育力の充実 取組方針

### [事業基本情報]

[尹未坐作]]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
事未四月(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事未四月(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款		教育費				
会計•	項		社会教育費				
予算区分	目		生涯学習振興費				
	大事業		生涯学習振興事業				
	中事業	P '	T A 育成及び活動事業	Ř			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	生涯学習課	末吉 栄作	435-1138
事業実施の根拠法令				関連課		•	•

1	. 事業内容						
Γ	(「誰・何」をどういう状態	にするための事業か)	.)			全体事業概要	
Γ	児童生徒の健全育成のために保護者を	対象に、家庭教育や	人権教育、	PTA役員・会員	を対象にした研修会、文化・	スポーツ活動などを通じて、会員	員の資質向上及び会員相互の
	学校と地域の連携について研修を深め	、家庭や地域の教育	力を高める	親睦を図り、劉	家庭と幼稚園、小中学校との連	携を深める。	
	。また、学校同士の交流を深めること	によって、それぞれの	のPTAが抱				
1	事 える課題を共有し、解決策を見つける	きっかけにする。					
1	<b> </b>   1						
lá	=   内						
- [ "							
r	<b>一</b>	和04年度	令和05	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	PTA役員、	会員を対象にした PT	TA役員、会員	を対象にした	PTA役員、会員を対象にした	PTA役員、会員を対象にした	
	研修会、ス	ポーツ大会などを 研	肝修会、スポー	-ツ大会などを	研修会、スポーツ大会などを	研修会、スポーツ大会などを	
	通じて、会	:員の資質向上及び 通	<b>通じて、会員の</b>	資質向上及び	通じて、会員の資質向上及び	通じて、会員の資質向上及び	
1	事 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	この親睦を図り、家 、	会員相互の親	見睦を図り、家	、会員相互の親睦を図り、家	、会員相互の親睦を図り、家	
13	事業 大 な を と幼稚園 学校との連	・こども園・小中   庭	と幼稚園・こ	ども園・小中	庭と幼稚園・小中学校との連	庭と幼稚園・小中学校との連	
12	学校との連	護携を深める。 学	学校との連携を	深める。	携を深める。	携を深める。	
- [ ]							
	/						

### 2 事業コスト

事業費等	(手田)	令和0	4年度	令和0	5年度 令和06年度		6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
<b>于</b> 术貝寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	事業費		806	900	822	844	845	846	0	853	(
伸び率	5 (%)	△0.3%	4. 3%	△0.2%	2%	△6. 2%	2.8%	0.2%	△100%	0.8%	0%
	正規職員	156	2,017	156	1, 557	390	156	390	0	468	(
人件費	正規職員以外	1, 386	0	1, 349	2, 149	1, 477	204	578	0	578	(
	小計	1, 542	2,017	1, 505	3, 706	1,867	360	968	0	1,046	(
国庫支出金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
そ(	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	〔(税等)	902	806	900	822	844	845	846	0	853	(
所要人数	正規職員	0.02	0. 26	0.02	0. 20	0.05	0.02	0.05	0.00	0.06	0.00
(人)	正規職員以外	0. 27	0.00	0. 27	0.43	0. 29	0.04	0.14	0.00	0.14	0.00
主な予算内訳		消耗品費 106	千円、印刷製石	体費 13千円、F	PTA 育成補助金	727千円					

<u> </u>	ロ係及い夫閥							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	補助金件数		目標値	4	4	4	4	
_		件	実績値	4	4	4		
活動			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指標	研修会回数		目標値	8	8	8	8	
標		回	実績値	5	8	8		
			達成度(%)	62. 5%	100%	100%	%	%
	研修会の参加校		目標値	84	84	82	82	
4		校	実績値	81	80	78		
成果			達成度(%)	96. 4%	95. 2%	95. 1%	%	%
指標	交流事業参加校		目標値	84	84	82	82	
標		校	実績値	80	80	78		
			達成度(%)	95. 2%	95. 2%	95. 1%	%	%

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	F (177 - 1 MVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方向性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	本事業により、それぞれのPTAが抱える問題等を共有し、交流を図ることで解決方法を考えていくことができる。
見直し・改善内容	社会全体の流れや生活様式の変化により、教育に関する課題が多様化・複雑化し、家庭や地域の教育力の向上がこれまでより一層重要となっている。各PTA連合会の取組への参加者が固定化しているきらいがあるなど教育への関心についても偏りが見られる。各連合会による社会や会員のニーズに応じた取組の工夫をしたり、広報等のつながりによる周知を図ったりする等、会員相互の啓発に取り組むよう働きかける。

事務事業No 事業名

# 18604 [長期総合計画] 分野別目標 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 5 家庭や地域における教育力の向上 施策 1 家庭や地域における教育力の向上

家庭における教育力の充実

### [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	管理経費
事来四月(1)	その他	
事業区分(2)	自治事務	法定受託事務
サポ四万(4)	その他	
	会計	一般会計
	款	教育費
会計・	項	教育総務費
予算区分	目	教育振興費
	大事業	教育振興事業
	中事業	コミュニティ・スクール推進事業

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	学校教育課	西谷 宣昭	435-1196
事業実施の根拠法令				関連課		•	•

### 1 事業内容

取組方針

	* T/NI/H											
		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
		学校運営に地域の声を積極的	的に生かし、地域と一体とな	って特色ある	学校運営に地域の声を反映することにより、学校のマネジメント力を向上させ、地域住民等が学校活動を							
1		学校づくり			多様な方法でき	支援する。						
1		を推進する。										
-	<b></b>											
	事業目的											
1	药											
1												
1												
L												
1		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
1			学校運営協議会において、校	学校運営協議会	会において、校	学校運営協議会において、校	学校運営協議会において、校	学校運営協議会において、校				
1			長が作成する学校運営の基本	長が作成する	学校運営の基本	長が作成する学校運営の基本	長が作成する学校運営の基本	長が作成する学校運営の基本				
1			方針を承認するとともに、学	方針を承認する	るとともに、学	方針を承認するとともに、学	方針を承認するとともに、学	方針を承認するとともに、学				
	事		校運営に地域の声を反映する	校運営に地域の	の声を反映する	校運営に地域の声を反映する	校運営に地域の声を反映する	校運営に地域の声を反映する				
-	事業为容		ことにより、学校のマネジメ	ことにより、含	学校のマネジメ	ことにより、学校のマネジメ	ことにより、学校のマネジメ	ことにより、学校のマネジメ				
	容		ント力を向上させ、地域住民	ント力を向上る	させ、地域住民	ント力を向上させ、地域住民	ント力を向上させ、地域住民	ント力を向上させ、地域住民				
1			等が学校活動を多様な方法で	等が学校活動を	を多様な方法で	等が学校活動を多様な方法で	等が学校活動を多様な方法で	等が学校活動を多様な方法で				
1			支援する。	支援する。		支援する。	支援する。	支援する。				
1												
1												

### 2 事業コスト

事業費等	芝 (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	令和06年度		7年度	令和08年度	
	F (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	347	344	347	341	317	306	347	0	347	0
伸び幸	₹ (%)	△34. 4%	17, 100%	0%	△0.9%	△8.6%	△10.3%	9. 5%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 242	2, 483	2, 492	2, 492	2, 494	2, 494	2, 494	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	1, 056	976	1,044	907	930	272	0	272	0
	小計	1, 242	3, 539	3, 468	3, 536	3, 401	3, 424	2, 766	0	272	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	泵 (税等)	347	344	347	341	317	306	347	0	347	0
所要人数	正規職員	0. 16	0. 32	0. 32	0. 32	0.32	0. 32	0. 32	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.46	0.43	0.46	0.40	0.41	0.14	0.00	0.14	0.00
主な予算	<b>拿</b> 内訳	消耗品費 27	6千円								

<u> </u>	F 徐 及 U · 夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	コミュニティースクール設置校		目標値	69	69	69	69	69
_		校	実績値	69	69	69		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	コミュニティースクール設置校		目標値	69	69	69	69	69
		校	実績値	69	69	69		
成果指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	0	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	24	F (177 - 1 MVH)	· III		
市	充実			0	
事業内容の	現状維持				
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	各校でコミュニティースクールの活動を充実していく必要がある。
見直し・改善内容	更なる充実が必要である。

事務事業No 事業名

## 11644 教育功労者表彰事業

[長期総合計画] 分野別目標

政 策

施 策

取組方針

	<b>教育列刀有衣衫手术</b>
j	
3	子供たちがいきいきと育つまち
5	家庭や地域における教育力の向上
1	家庭や地域における教育力の向上
2	地域における教育力の充実

### [事業基本情報]

2 7 77 - 7 10 17 2							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
于未区为(I)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計•	項	教育総務費					
予算区分	目	事務局費					
	大事業	事務局事業					
	中事業	孝	效育功労者表彰事業	業			

事業種別	継続			関連個別計画	和歌山市教育振興基本計画		
事業年度	昭和41年度 ~ 無し		担当課・担当課長・Tel	教育政策課	深瀬 琢	435-1135	
事業実施の根拠法令	業実施の根拠法令		関連課				

### 1 事業内容

_1 _ 争美內容									
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要		
Γ		学校教育、社会教育及び教	育行政の振興に多年にわたり	尽力した者を	和歌山市教育。	め労者表彰規程に基づき、教育	委員会が選考し、教育功労者を	表彰する。	
-		、その功績をたたえて表彰っ	する。						
-									
-	事								
-	事業目								
-	的的								
-	. ,								
-									
-									
İ		/	令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
-			教育功労者の表彰(15人)	教育功労者の表	長彰 (15人)	和歌山市教育功労者表彰規程	和歌山市教育功労者表彰規程	和歌山市教育功労者表彰規程	
			。担当各課より候補者の推薦	。担当各課より	)候補者の推薦	に基づき、教育委員会が選考	に基づき、教育委員会が選考	に基づき、教育委員会が選考	
-			を募り、8月に選考委員会を	を募り、8月に	こ選考委員会を	し、教育功労者を表彰する。	し、教育功労者を表彰する。	し、教育功労者を表彰する。	
-	事		開催する。そこで決定された	開催する。そこ	こで決定された				
-	事業为容		候補者を9月定例教育委員会	候補者を9月5	定例教育委員会				
-	容		に付議し承認を受ける。表彰	に付議し承認る	を受ける。表彰				
-			は、11月5日(土)に行っ	は、11月12	2日(日)に行				
-			た。	った。					
-									
		/							

### 2 事業コスト

事業費等	生 (壬田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
<b>尹</b> 未其三	F (117)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	102	81	101	81	115	69	127	0	127	0
伸び幸	₹ (%)	3%	9. 5%	△1%	0%	13. 9%	△14.8%	10.4%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 397	1, 397	1, 402	1, 324	1, 325	1, 559	1, 325	0	0	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1, 397	1, 397	1, 402	1, 324	1, 325	1, 559	1, 325	0	0	0
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b></b>	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ	の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	泵 (税等)	102	81	101	81	115	69	127	0	127	0
所要人数	正規職員	0. 18	0. 18	0. 18	0. 17	0. 17	0. 20	0.17	0.00	0.00	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		賞賜金 88千	円								

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	選考委員会の開催回数		目標値	1	1	1	1	1
		回	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	表彰者数		目標値	20	20	20	20	20
		人	実績値	15	15	10		
成果指標			達成度(%)	75%	75%	%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	0	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	0 イ及ぐの同任(近当株町両)										
市	充実										
事業内容の	現状維持			0							
容の	縮小										
方向	廃止										
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大						
			コスト投え	人の方向性							

担当課評価の根拠	学校教育、社会教育等に功績がある者を表彰することには、合理性があり、かかる費用についても妥当な範囲内であると考えられるため、現状維持で事業を進める。
見直し・改善内容	表彰式の司会をアナウンス協力職員に依頼し、スムーズな進行に役立てた。

事務事業No 事業名

# 12035 和歌山市共育コミュニティ推進事業 長期総合計画 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 5 家庭や地域における教育力の向上 施策 1 家庭や地域における教育力の向上 取組方針 2 地域における教育力の充実

### [事業基本情報]

5 Nects 1 113 1143									
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費						
ず来四次(1)	その他								
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務						
事来区分(2)	その他								
	会計	一般会計							
	款	教育費							
会計・	項		社会教育費						
予算区分	目	生涯学習振興費							
	大事業	生涯学習振興事業							
	中事業	和歌山市共育コミュニティ推進事業							

事業種別	種別継続			関連個別計画			
事業年度	F業年度 無し ~ 無し		無し	担当課・担当課長・Tel	生涯学習課	末吉 栄作	435-1138
事業実施の根拠法令	教育基本法第13条		関連課	学校教育課		-	

## 1 事業内容

]	L	事業內容										
Γ		(「誰・何」をどう	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要					
Γ		近年、家庭や地域の教育力な	が低下しており、同時に学校	も多忙化し、	地域住民がボランティアとして学校の教育活動を支援するため、各地域本部に学校とボランティアをつな							
		教職員が児童・生徒と向きる	合う時間が減少してきている。	。未来を担う	ぐコーディネーターを配置する。コーディネーターによる人員配置及び連絡調整を中心に、普及啓発、広							
		子どもたちを健やかに育むためには、学校・家庭・地域の連携を強化			報活動、子ど	もたちの活動を支えるボランテ	ィア活動を促進し、学校と地域	の連携協働体制の構築を図る				
1	事	し、社会全体の教育力の向上に取り組む必要がある。			0							
13	業目	このため、地域全体で学校教	<b>教育を支援する体制づくりを</b>	行う「地域学								
	扚	校協働本部」の取り組みをう	支援する。									
L	_											
1		/	令和04年度 令和05		5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度				
		/	地域住民が学校の教育活動を	地域住民が学校	での教育活動を	地域住民が学校の教育活動を	地域住民が学校の教育活動を					
			支援するため、ボランティア	支援するため、	ボランティア	支援するため、ボランティア	支援するため、ボランティア					
			活動を促進し、学校と地域と	活動を促進し、	学校と地域と	活動を促進し、学校と地域と	活動を促進し、学校と地域と					
1	事		の連携体制の構築を図る。	の連携体制の構	<b>葬築を図る。</b>	の連携体制の構築を図る。	の連携体制の構築を図る。					
	事業为容											
3	容											
1	l	/										

### 2 事業コスト

事業費等	(壬田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和07年度		令和08年度	
于木貝寸(III)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費		1, 271	591	1, 273	751	1, 241	676	854	0	854	0
伸び率	(%)	△0.1%	△9. 4%	0.2%	27. 1%	△2.5%	△10%	△31.2%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 940	2,017	1, 947	1, 557	3, 429	4, 130	3, 585	0	3, 741	0
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1, 940	2,017	1, 947	1, 557	3, 429	4, 130	3, 585	0	3, 741	0
国庫之	大出金	423	139	424	251	413	230	288	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	) 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	(税等)	848	452	849	500	828	446	566	0	854	0
所要人数	正規職員	0. 25	0. 26	0. 25	0. 20	0.44	0. 53	0.46	0.00	0.48	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	報償金 600千	円、消耗品費	214千円、傷害	保険料 26千円	]					

	日保及U· <del>大</del> 模							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	コーディネーター数		目標値	4	4	4		
		人	実績値	4	4	0		
活動			達成度(%)	100%	100%	%	%	%
指標	会議の回数		目標値	10	10	2		
標		回	実績値	1	2	0		
			達成度(%)	10%	20%	%	%	%
	学校ボランティア参加人数(延べ人数)@(西浜中学校区・西脇中学		目標値	10000	10000	25000		
4	校区・鳴滝小学校区・貴志中学校区)	人	実績値	22874	24801	0		
			達成度(%)	228. 7%	248.0%	%	%	%
果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	0	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	0 7段60分付任 (连当帐前 圃)											
市	充実				0							
事業内容の	現状維持											
容の	縮小											
方向	廃止											
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大							
	コスト投入の方向性											

担当課評価の根拠	学校・家庭・地域の連携強化を図るため、充実させていく必要がある。
見直し・改善内容	地域共育コーディネーターを中心に、地域住民に共育コミュニティ推進について周知を図ると共に、ボランティアの更なる 育成を図ること。また、地域共育コーディネーター間で連携を図り、情報交換を行うなどコーディネーターの資質向上を図 ること。実績をもとにした情報発信を行い、市内各地域へ共育コミュニティを広げていくこと。

# 事務事業No 事業名 12052 校区子どもセンター事業

12052		校区士ともセンター争業
[長期総合計画]	j	
分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政 策	5	家庭や地域における教育力の向上
施策	1	家庭や地域における教育力の向上
取組方針	2	地域における教育力の充実

### [事業基本情報]

「ナル金汁・旧下」	17X2-111KI										
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費								
サポ四カ(1)	その他										
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務								
サポ四万(4)	その他										
	会計	一般会計									
	款	教育費									
会計•	項		社会教育費								
予算区分	目	生涯学習振興費									
	大事業	生涯学習振興事業									
	中事業	校区子どもセンター事業									

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し ~ 無し :		担当課・担当課長・Tel	生涯学習課	末吉 栄作	435-1138	
事業実施の根拠法令			関連課	学校教育課			

1	L	事業内容									
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要				
Γ	Ī	平成14年度からの完全学校	週5日制対策のため、休業土幅	星日に学校を	各校区子ども	センターを該当小学校・義務教	育学校に置き、事務局と運営委	員会を設置する。休業土曜日			
		開放し、児童にスポーツ体験	験や文化体験などの豊かな体	験活動と補充	に、保護者・地域各種団体の協力を得て、子どもたちに様々な体験や活動をする機会を与える。また、希						
		<ul><li>発展学習の場を提供する。</li></ul>			望する子どもセンターには、学力向上プログラム推進事業として土曜教室を実施し、年間20日程度、学力						
:	事				プログラム指導	尊員を派遣し、児童を指導する	ò				
-   -	事業目										
ı	的										
L	_										
			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度			
1			各校区子どもセンターを当該	各校区子ども†	アンターを当該	各校区子どもセンターを当該	各校区子どもセンターを当該				
			小学校・義務教育学校に設置	小学校・義務	教育学校に設置	小学校・義務教育学校に設置	小学校・義務教育学校に設置				
			し、児童に自然体験、社会体	し、児童に自然	然体験、社会体	し、児童に自然体験、社会体	し、児童に自然体験、社会体				
	事		験、文化スポーツ活動、学習	験、文化スポー	ーツ活動、学習	験、文化スポーツ活動、学習	験、文化スポーツ活動、学習				
H	事業为容		活動等様々な体験活動の機会	活動等様々な体	本験活動の機会	活動等様々な体験活動の機会	活動等様々な体験活動の機会				
- [3	容		を与える。	を与える。		を与える。	を与える。				
-											

### 2 事業コスト

事業費等	(千田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08年度	
T/XX(1 (111)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	<b></b> 業費	10, 107	6, 174	9, 599	7, 035	9, 240	7, 190	9, 026	0	8, 812	(
伸び率	(%)	0%	4. 5%	△5%	13.9%	△3.7%	2. 2%	△2.3%	△100%	△2.4%	09
	正規職員	156	156	156	156	390	156	390	0	468	(
人件費	正規職員以外	1, 386	1, 386	1, 349	2, 149	2, 190	204	578	0	578	(
	小計	1, 542	1, 542	1, 505	2, 305	2, 580	360	968	0	1,046	(
国庫ラ	支出金	569	0	395	241	366	164	295	0	0	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	9, 538	6, 174	9, 204	6, 794	8, 874	7, 026	8, 731	0	8, 812	(
所要人数	正規職員	0.02	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02	0.05	0.00	0.06	0.00
(人)	正規職員以外	0. 27	0. 27	0. 27	0.43	0.43	0.04	0.14	0.00	0.14	0.00
主な予算	I内訳	報償金 768千	円、傷害保険料	斗 1,030千円、	小学校区子ど	もセンター育匠	戈補助金 7,140	千円			

	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	子どもセンター活動(体験活動、伝統文化、学習等)実施回数		目標値	850	850	850	850	
7.5		回	実績値	436	500	535		
活動指標			達成度(%)	51. 3%	58. 8%	62. 9%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	子どもセンター活動(体験活動、伝統文化、学習等)参加者延べ人数		目標値	50000	50000	50000	50000	
4.		人	実績値	15019	15653	19737		
成果指標			達成度(%)	30.0%	31. 3%	39. 4%	%	%
指			目標値					
保			実績値					
			達成度(%)					

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	0	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない		見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
容の	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	完全学校週5日制対策として子どもの体験活動、補充発展学習の場の提供による居場所づくりのみならず、運営委員会を主とした地域教育力の向上につなげることができる。
見直し・改善内容	校区子どもセンター運営面を担う人材の確保の難しさがある。また、運営に関わる大人が成果に対して「参加者が思うように集まらない」「活動がマンネリで新しいプランがない」と自信をなくしている面も見受けられる。人的、金銭的、時間的等に低コストな取組事例を調査研究、開発したものを各子どもセンターで共有し、地域、保護者を巻き込んだ取組とする。情報共有の場として運営委員長会議を活用すると共に、機会を捉え関係者と情報交換を行う。大人や子どもの地域ボランティア等を発掘し、積極的に活用するなど、それぞれの地域の実情に応じて取組の工夫を行う。またコロナ禍で取り組める活動等を模索し、情報交換しながら推進する。校区子どもセンター運営委員会も、地区によっては、人を確保できないというところも出てきている。

事務事業No 事業名

### 各地区青年団体支援事業 12302 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 家庭や地域における教育力の向上 政 策 5 家庭や地域における教育力の向上 施 策 1 地域における教育力の充実 取組方針

### [事業基本情報]

2 4 7/14							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来四次(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項		社会教育費				
予算区分	目	青少年教育費					
	大事業		青少年教育事業	·			
	中事業	各均	也区青年団体支援等	事業			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令				関連課			

1	L	事業内容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要	
Γ		ボーイスカウト等の青少年の	の育成を目的とした団体を育	成・補助する	ボーイスカウ	ト、ガールスカウト、青年団体	等が行う事業を補助し、青少年	の健全育成及び国際交流活動
		ことで、和歌山市の青少年の	の健全育成及び青少年教育を	発展させるこ	の推進を図る。			
		とを目的とする。						
11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	事業目的							
t			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			各団体の主催する事業に対す	各団体の主催す	<b>上る事業に対す</b>	各団体の主催する事業に対す	各団体の主催する事業に対す	各団体の主催する事業に対す
			る支援及び補助。	る支援及び補助	<del>ს</del> 。	る支援及び補助。	る支援及び補助。	る支援及び補助。
-	事							
	事業为容							
1	容							
-		/						l

### 2 事業コスト

事業費等	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	8年度
事术具寸(111)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	<b>業費</b>	1, 261	775	737	737	887	887	737	0	737	(
伸び率	5 (%)	40.6%	△0.3%	△41.6%	△4. 9%	20.4%	20.4%	△16.9%	△100%	0%	0%
	正規職員	1, 940	1, 785	1, 791	1,713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	C
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1, 940	1, 785	1, 791	1,713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	C
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	〔(税等)	1, 261	775	737	737	887	887	737	0	737	C
所要人数	正規職員	0. 25	0. 23	0. 23	0. 22	0. 25	0.30	0.30	0.00	0.30	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	ガールスカウ	卜育成補助金6	7千円、ボーイ	スカウト育成	補助金125千円	、ボーイスカ	ウト世界ジャン	ボリー参加補	助金500千円	

<u> </u>	口 宗 及 U · 夫 槇							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	補助金等交付団体数		目標値	6	6	6	6	6
_		団体	実績値	3	3	3		
活動指標			達成度(%)	50%	50%	50%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	補助金等交付団体数		目標値	6	6	6	6	6
		団体	実績値	3	3	3		
成果指標			達成度(%)	50%	50%	50%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

<u> </u>					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

0 7	DC - 70 1 41.	T (1771 MM)	1 11-47				
市	充実						
事業内容の	現状維持			0			
	縮小						
方 向 性	廃止						
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		
		コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	市内の青少年育成団体および青年団への補助事業であり、各団体とも本市の青少年の健全育成に貢献している。どの団体も目的は青少年の健全育成であり、短期間で成果が見える事業ではなく、継続して行なって初めて成果につながるものである。
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No 事業名

### 青少年問題協議会事業 12304 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 分野別目標 家庭や地域における教育力の向上 政 策 家庭や地域における教育力の向上 施 策 1 地域における教育力の充実 取組方針 2

### [事業基本情報]

F 3 >14 CTT 1 113 1147							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
ず来匹が(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(2)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	社会教育費					
予算区分	目	青少年教育費					
	大事業		青少年教育事業				
	中事業	青	少年問題協議会事	業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令			関連課		•	

	1	事業内容						
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)			全体事業概要	
ſ		青少年の指導、育成、保護な	及び矯正に関する総合的施策	の樹立に必要	青少年問題協調	義会委員25名		
-		な事項を審議し、また、青生	少年育成に携わる関係機関の	連絡調整を図	個人及び団体に	こ対する「よい青少年の褒賞」	授与	
-		る。						
-	事							
	事業目的							
	的							
-								
ſ			令和04年度	令和0	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
			青少年問題協議会の開催、よ	青少年問題協調	養会の開催、よ	青少年問題協議会の開催、よ	青少年問題協議会の開催、よ	青少年問題協議会の開催、よ
			い青少年の褒賞の開催	い青少年の褒賞	賞の開催	い青少年の褒賞の開催	い青少年の褒賞の開催	い青少年の褒賞の開催
	事							
	事業内容							
	容							
-								
-								
- 1		/						

### 2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和0	6年度	令和0	7年度	令和08	年度
	. (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	101	57	101	43	101	64	101	0	101	
伸び率	٤ (%)	0%	235. 3%	0%	△24.6%	0%	48.8%	0%	△100%	0%	0
	正規職員	1, 940	1, 785	1, 791	1,713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1, 940	1, 785	1, 791	1,713	1, 948	2, 338	2, 338	0	2, 338	
国庫	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源	(税等)	101	57	101	43	101	64	101	0	101	
所要人数	正規職員	0. 25	0. 23	0. 23	0. 22	0. 25	0.30	0.30	0.00	0.30	0.0
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0
主な予算内訳		附属機関委員	報酬68千円								

<u> </u>	ロ係及い夫閥							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	委員会開催回数		目標値	1	1	1	1	1
		回	実績値	1	1	1		
活動指標			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	よい青少年の褒賞者数		目標値	20	20	20	20	20
		人	実績値	31	27	27		
成果指標			達成度(%)	155%	135%	135%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	0	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III		
市	充実				
事業内容の	現状維持			0	
容の	縮小				
方 向 性	廃止				
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
			コスト投え	人の方向性	

担当課評価の根拠	青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の適切な実施を行うために関係団体の連絡調整を行う青少年問題協議会の会議において、毎年6機関(県警、県子ども・女性・障害者相談センター、小・中・高等学校、少年センター)の委員の方にそれぞれの立場で青少年の現状について報告をいただき、各機関が抱えている青少年の課題について協議している。
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No 事業名

# 12305 青少年育成市民会議事業 [長期総合計画] 子供たちがいきいきと育つまち 政策 家庭や地域における教育力の向上 施策 1 取組方針 2 地域における教育力の充実

### [事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	0	管理経費					
事来区为(1)	その他							
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務					
事来区为(4)	その他							
	会計	一般会計						
	款	教育費						
会計・	項	社会教育費						
予算区分	目		青少年教育費					
	大事業		青少年教育事業					
	中事業	青少	>年育成市民会議事業	色				

事業種別	継続			関連個別計画			
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令			-	関連課			

## 1 事業内容

1		<b>事</b> 棄內容						
Γ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カュ)			全体事業概要	
Γ		青少年健全育成の重要性に	艦み、関係機関及び団体が、	緊密な協力を	和歌山市青少年	平育成市民会議に対する事業委	託、開催事業等の補助	
		保ち、広く市民の総意を結算	集し、次代を担う青少年の健	全な育成を図				
		る。						
1	<b>F</b>							
]	事業目内							
Á	Ŕ							
H	_		A 5-01/F #	A 5-10	e he de	A 5-00 F F	A T-07/F #F	A 5-00 F F
			令和04年度	令和0		令和06年度	令和07年度	令和08年度
			顕彰事業(青少年育成功労賞	顕彰事業(青少	レ年育成功労賞	顕彰事業(青少年育成功労賞	顕彰事業(青少年育成功労賞	顕彰事業(青少年育成功労賞
			)、少年のつどい、親子七夕	)、少年のつと	どい、親子七夕	)、少年のつどい、親子七夕	)、少年のつどい、親子七夕	)、少年のつどい、親子七夕
			のゆうべ、親子ハイキング、	のゆうべ、親子	子ハイキング、	のゆうべ、親子ハイキング、	のゆうべ、親子ハイキング、	のゆうべ、親子ハイキング、
1	Į.		子どもなかよしまつり、少年	子どもなかよし	~まつり、少年	子どもなかよしまつり、少年	子どもなかよしまつり、少年	子どもなかよしまつり、少年
=	事業勺容			メッセージ和問	欧山市大会の開	メッセージ和歌山市大会の開	メッセージ和歌山市大会の開	メッセージ和歌山市大会の開
1	· 容		催等。	催等。		催等。	催等。	催等。
		/						

### 2 事業コスト

事業費等 (千円)		令和0	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和0	7年度	令和08	8年度
于 未 页 寸	- (111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事	業費	1, 633	1, 592	1,633	1, 595	1,625	1, 575	1,673	0	1,673	(
伸び率	5 (%)	80.6%	155. 5%	0%	0. 2%	△0.5%	△1.3%	3%	△100%	0%	0%
	正規職員	3, 957	3, 491	3, 504	3, 504	3, 896	4, 598	4, 598	0	4, 598	(
人件費	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
	小計	3, 957	3, 491	3, 504	3, 504	3, 896	4, 598	4, 598	0	4, 598	(
国庫	支出金	375	375	375	375	375	375	375	0	375	(
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
一般財源	(税等)	1, 258	1, 217	1, 258	1, 220	1, 250	1, 200	1, 298	0	1, 298	(
所要人数	正規職員	0. 51	0. 45	0.45	0.45	0. 50	0. 59	0. 59	0.00	0. 59	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳		子どもなかよ	しまつり事業多	委託料750千円、	青少年育成市	·民会議交付金	426千円				

J	口际及口"天順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	イベント参加者(子どもなかよしまつり)		目標値	8000	8000	8000	8000	8000
>-		人	実績値	8000	10000	10000		
活動指標			達成度(%)	100%	125%	125%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					
	少年メッセージ応募者数		目標値	1400	1400	1400	1400	1400
		人	実績値	1485	1600	1089		
成果指標			達成度(%)	106. 1%	114. 3%	77. 8%	%	%
指			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	•	適正	0	負担は求められない	見直しが必要

	D4 . 74 . 4	T (177 11 HVH)	· III			
市	充実					
事業内容の	現状維持			0		
容の	縮小					
方 向 性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	内閣府の子ども・若者白書によると、全国で1200以上の青少年育成市町村民会議が設立されている。各育成市町村民会議は 青少年の健全育成のための啓発運動などを地域の実情に即して実施している。当市においても、少年メッセージ、少年のつ どい、子どもなかよしまつりなど、青少年の健全育成に資する様々な活動を行うと共に、各団体相互の連携を図り健全育成 向上に寄与しているため、現状水準の事業継続が必要である。
見直し・改善内容	現状を維持する

事務事業No事業名

# 12309 地域組織活動費補助事業 [長期総合計画] 3 子供たちがいきいきと育つまち 政策 5 家庭や地域における教育力の向上 施策 1 家庭や地域における教育力の向上 取組方針 2 地域における教育力の充実

### [事業基本情報]

F 4. VC97.1.111.1M]							
事業区分(1)	事業経費	0	○ 管理経費				
事来区为(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来区为(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	教育費					
会計・	項	社会教育費					
予算区分	目	青少年教育費					
	大事業	青少年教育事業					
	中事業	地域組織活動費補助事業					

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	~	無し	担当課・担当課長・Tel	青少年課	井邊 成郎	435-1235
事業実施の根拠法令				関連課			

## 1 事業内容

1	<b>事</b> 棄內容							
Г	(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	カゝ)	全体事業概要				
Г	各地域において活動してい	る母親クラブ・子どもクラブ	等の団体の活	和歌山市地域活動連絡協議会に対する開催事業等の補助				
	動の推進及び相互連携によ	る資質の向上を目的とする。						
事								
署								
事業目的								
	/	令和04年度	令和05	5年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度	
		和歌山市地域活動連絡協議会	和歌山市地域活	5動連絡協議会	和歌山市地域活動連絡協議会	和歌山市地域活動連絡協議会	和歌山市地域活動連絡協議会	
		、和歌山市子ども会連絡会が	、和歌山市子と	でも会連絡会が	、和歌山市子ども会連絡会が	、和歌山市子ども会連絡会が	、和歌山市子ども会連絡会が	
		行う事業に対する支援及び補	行う事業に対す	る支援及び補	行う事業に対する支援及び補	行う事業に対する支援及び補	行う事業に対する支援及び補	
事		助。地区協議会及び単位クラ	助。地区協議会	≷及び単位クラ	助。地区協議会及び単位クラ	助。地区協議会及び単位クラ	助。地区協議会及び単位クラ	
事業内容		ブへの補助。	ブへの補助。		ブへの補助。	ブへの補助。	ブへの補助。	
	/							
	1/	1						

### 2 事業コスト

車業毒竿	: (手田)	令和0	4年度	令和0	5年度	令和06年度		令和07年度		令和08年度	
事業費等 (千円)		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	<b>業費</b>	4, 134	3, 106	3, 844	3, 256	3, 623	3, 249	3, 736	0	3, 736	(
伸び率	5 (%)	△1.7%	11.5%	△7%	4.8%	△5. 7%	△0.2%	3.1%	△100%	0%	0%
	正規職員	5, 896	6, 982	7, 085	7, 007	7,870	9, 195	9, 273	0	9, 273	C
人件費	正規職員以外	0	457	0	0	2, 953	0	0	0	0	0
	小計	5, 896	7, 439	7, 085	7,007	10,823	9, 195	9, 273	0	9, 273	C
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
県支	出金	360	360	360	360	360	300	420	0	420	(
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(
その	か 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
一般財源	〔(税等)	3, 774	2, 746	3, 484	2, 896	3, 263	2, 949	3, 316	0	3, 316	C
所要人数	正規職員	0. 76	0. 90	0. 91	0.90	1.01	1. 18	1. 19	0.00	1. 19	0.00
(人)	正規職員以外	0.00	0. 24	0.00	0.00	0. 58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	内訳	母親子どもク	ラブ交付金1,3	00千円、地域-	子ども会活動支	反援交付金720日	F円、各地区地	域活動連絡協調	義会補助金500	千円	

<u> </u>	日保及U <sup>·</sup> 夫順							
	指標名	単位		令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度	令和08年度
	補助金等交付団体(単位クラブ)数		目標値	55	55	55	55	55
		クラブ	実績値	21	21	23		
活動			達成度(%)	38. 2%	38. 2%	41.8%	%	%
指標	和歌山市地域活動連絡協議会・和歌山市子ども会連絡会のイベント開		目標値	6	6	6	6	6
標	催数	旦	実績値	5	5	6		
			達成度(%)	83. 3%	83. 3%	100%	%	%
	和歌山市地域活動連絡協議会・和歌山市子ども会連絡会のイベント参		目標値	900	900	900	900	900
4	加者数	人	実績値	610	444	534		
成果			達成度(%)	67. 8%	49. 3%	59. 3%	%	%
果指標			目標値					
標			実績値					
			達成度(%)					

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	0	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	0	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	0	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	0	負担は求められない	見直しが必要

市	充実			0		
事業内容の	現状維持					
	縮小					
方向	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	現在の子供はゆとりのない生活、社会性の不足や倫理観の問題、自立の遅れなど様々な問題に直面している。この状況の中、地域組織活動は、子育ての学習とその経験を生かし、これらの問題に対して、遊びやスポーツなどを通して関わり、その中で子供達にゆとりやうるおいを育くむとともに、基礎的な能力の育成「生きる力」の充実を図っている。当該補助事業は地域組織活動を行う団体を支援するとともに、団体間の相互連携による資質の向上を図っている。
見直し・改善内容	各団体と連携し、事業の充実に努める。